

2024年度 自然観察会 実施報告

四日市自然保護推進委員会

回数	第8回	参加者数	一般コース：14組 33人 バリアフリーコース：1組 4人	
テーマ	紅葉の公園散歩～ドングリや木の実・草の実～			
実施日	2024年11月17日	天候	くもり	
場所	垂坂公園・羽津山緑地			
コース	一般コース：10：00 開始 12：00 終了 エントランス広場→交流広場→水辺の広場→エントランス広場 バリアフリーコース：10：00 開始 11：00 終了 エントランス広場→ドングリ林→交流広場周辺			
指導内容など <ul style="list-style-type: none"> ・垂坂山の地質、青粘土の性質と組成、用途の説明。 ・木の葉天目茶碗の製作と木の葉利用の説明。 ・色んな種類のドングリ（クヌギ、コナラ、アラカシ、スダジイなど）の違いを観察。 ・カツラの葉の匂いをかいてもらった。 ・タラヨウの葉に文字を書いてもらった。 ・ムクロジの実が泡立つ様子を観察した。 ・ホコリタケが胞子を飛ばす様子を観察した。 				
参加者の声など（抜粋） <ul style="list-style-type: none"> ・貸し切りのような形で恐縮でしたが、子どもたちも大変楽しく過ごさせていただきました。 ・楽しかったです。ありがとうございました。 ・よく来る公園ですが、新しい発見がいっぱいあった。それぞれの専門家がいてとても分かりやすかった。満足度 100%です。キノコ観察会も是非。 ・色々な木や虫などを教えて頂いてとても勉強になりました。特に匂いのする葉っぱ。絵や字が書ける葉っぱが面白かったようです。 ・ウラギンシジミの越冬状態を見ることが出来て良かった。子どもたちは色々な木の実が食べられてうれしそうでした。 				
観察記録（観察・採集・目撃・鳴き声 などの種類）				
昆虫	シラホシハナムグリ、アキアカネ、チョウセンカマキリ、マダラスズ、タンボコオロギ、キタキチョウ、ウラギンシジミ、コバネイナゴ、ツチイナゴ、ツماغロオオヨコバイ、ムラサキシジミ、ヤマトシジミ、クロウリハムシ、オオスズメバチ（死骸）、ヨコヅナサシガメ、モリチャバネゴギブリ			

植物	オニタビラコ、カタバミ、アメリカフウ、ハナヅノツクバネウツギ、マユミ、センダン、メタセコイヤ、ラクウショウ、バクチノキ、トチノキ、クヌギ、ウバメガシ、アラカシ、カシワ、コナラ、スダジイ、クリ、カツラ、ムクノキ、ユリノキ、ヒトツバタゴ、ネムノキ、ハクモクレン、ムクロジ、サイカチ、サンシュユ、トウネズミモチ、タラヨウ、ヒメユズリハ、ボダイジュ、ハクウンボク、エノキ、ヒイラギモクセイ、ヤマモモ、ガマズミ、ハクサンボク、チシャノキ、イヌマキ (果実、持参)
鳥	ムクドリ、ヒヨドリ、ハシボソガラス、モズ、アオサギ、メジロ、アオジ、ウグイス、シロハラ、コゲラ、ジョウビタキ、ハシブトガラス
クモ	ジョロウグモ
キノコ	カワラタケ、ヒイロタケ、ホコリタケ sp.、ヒメツチグリ、クロハツ
その他	ニホンヤモリ、アマガエル

トチの実の観察



ウラギンシジミの越冬の様子を観察



タラヨウの葉に文字を書く様子



青粘土のお話

